

夜です。これから、みんなで晩ご飯を食べます。

森さんの家族は、四人です。

森さん、奥さんの京子さん、

子どもの広くん、七歳。

そして、おばあちゃんの

正子さん。

みんなで、いろいろな話をしました。

そして、おいしい料理を、たくさん食べました。



とても古い話です。

一年の終わり、十二月三十一日の朝、神様が、動物たちに言いました。

「明日は、一月一日です。

新しい年が、始まります。

明日の朝、私の家へ、みんな来なさい。

早く来なさい。

一番の動物に、新しい年をあげます。
二番の動物に、次の年をあげます。
三番の動物に、その次の年をあげます。
十二番の動物まで、年をあげます」

動物たちは、神様の話を聞きました。

でも、ねこは……。



鈴木正雄さんは、二十歳です。

バスの運転手です。

毎日、「上田」から「丸山」まで、

バスを運転します。

